

## 5. 建築計画

### (1) 平面計画

#### ■ 1階平面図

##### 外来部門

- ・ 外来部門は、外来患者にとってわかりやすい位置に配置します。また、すべての外来診察室にはスタッフ通路からアクセスできるつくりとすることにより、スタッフにとっても働きやすい環境とします。
- ・ 救急部門は、救急出入口からスムーズにアクセスできる配置とします。また、外来部門のスタッフとの連携が図りやすい位置とします。

##### 診療部門

- ・ 放射線部門は、外来部門、救急部門からアクセスしやすく、エレベーターからも近い位置とします。
- ・ 検査部門は、中央処置室と隣接し、採血・採尿がすぐに検査できる位置に配置します。

##### 医局・事務局部門

- ・ 事務局、医局、幹部諸室、更衣室は、将来の病院改変時にフレキシブルに移転がしやすいように別棟に配置します。別棟は増築・減築も簡易に行える作りとします。

#### ■ 2階平面図

##### 診療部門

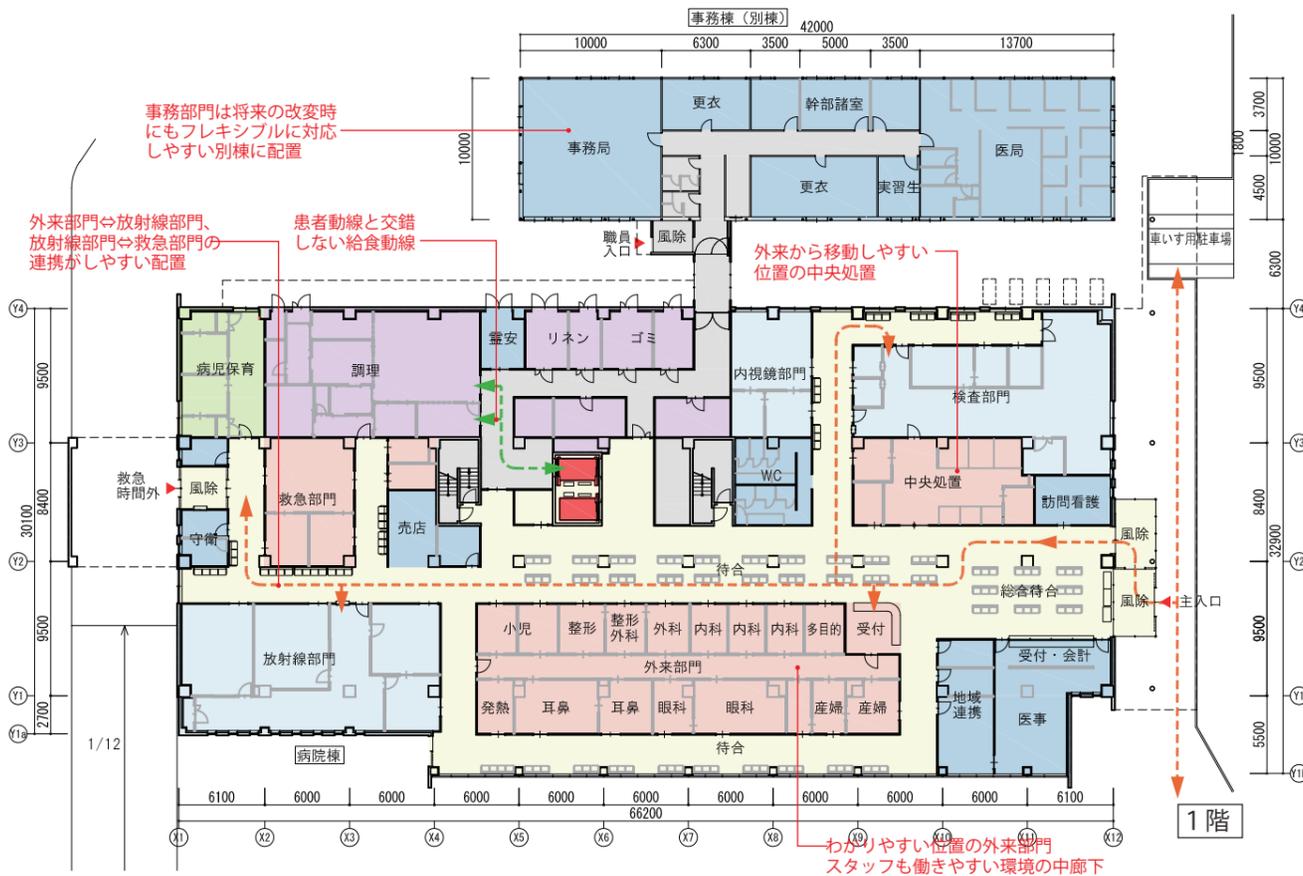
- ・ 透析部門、リハビリテーション部門はエレベーター近くに配置し、患者の利便性に配慮します。また、南側に面することで明るい部屋とします。

##### 手術部門

- ・ 手術部門の入口は、病棟からアクセスしやすいようにエレベーターに近い位置に配置します。

##### 管理部門

- ・ 南側に面した明るい多目的室を設置します。多目的室はスライディングウォールにより、3分割できるつくりとし少人数の会議に利用できます。また、1室として利用する際は多職種との会議、講演会等を行うことも可能です。昼食時には職員の休憩所として利用することも可能です。



#### ■ 3階平面図

##### 病棟部門

- ・ 空知神社、中央公園の緑を眺めることができる南側に食堂・デイルームを設けます。
- ・ スタッフステーションは、一般病棟、療養病棟ともに動線を短縮し、病室を看守りやすい配置とします。
- ・ 重症個室はスタッフステーションの正面に配置します。
- ・ 廊下の突き当りには窓を設けることにより、明るく迷わない計画とします。

